# 温泉分析書 (鉱泉分析試験による分析成績)

rh ∋± ±4.	住所	大阪府泉佐野市中町1丁目3番32号
申請者	氏名	株式会社 由松総本店
源泉 源泉所		由松乃湯 大阪府泉佐野市中町1丁目6645番1
採水坑	易所	源泉ポンプ吐出口

#### ●湧出地における調査および試験成績

調査および試験者	日本水処理工業株式会社 森 貴	将調査おる	よび試験年月日 平	成30年7月5日
泉温	27.3℃ (気温:26℃)	湧出量	400 L/min	(掘削・動力揚湯)
知覚的試験	無色澄明無味無臭		4	
pH値	7.1 (25°C)			
ラドン (Rn) *	$3.5 \times 10^{-10}$ Ci/kg ( $13.1$ Bq/k	rg • 1.0 M⋅E/kg )	[Ci:キュリー Bq:ベクレル	M·E:マッへ単位]

#### ●試験室における試験成績

試験者	日本水処理工業株式会社 村	公岡 秀行	分析終	了の年月日	平成30年7月12日
知覚的試験	無色澄明無味無臭				
pH値	7. 2 (25°C)	電気伝	導率	28.6 m	S/m (25℃)
密度	0.9986 g/cm³ (20°C/4°C)	蒸発残	留物	0. 203 g	/kg (110°C)
総硫黄(S)	0.1 mg/kg 未満				

### 試料 1 kg中の成分:分量および組成 「※断位・下却備を開本版]

陽イオン	mg	mval	mval%	陰イオン	mg	mval	mval%
水素イオン(H <sup>+</sup> )	0.1未満			ふっ化物イオン(F¯)	0.1未満		
リチウムイオン(Li <sup>+</sup> )	0.1未満			塩化物イオン(Cl-)	13.8	0.39	13. 75
ナトリウムイオン(Na⁺)	37. 2	1.62	62. 63	臭化物イオン(Br <sup>-</sup> )	0.1未満		
カリウムイオン(K <sup>+</sup> )	1.4	0.04	1.39	よう化物イオン(I¯)	0.1未満		
アンモニウムイオン(NH <sub>4</sub> <sup>+</sup> )	0.1	0.01	0.21	硫化水素イオン(HS¯)	0.1未満		
マグネシウムイオン(Mg <sup>2+</sup> )	3. 2	0.26	10. 19	硫酸イオン(SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	1.0	0.02	0.74
カルシウムイオン(Ca <sup>2+</sup> )	12. 4	0.62	23. 95	チオ硫酸イオン(S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	0.1未満		
ストロンチウムイオン(Sr²+)	0.2	0.00	0.18	亜硝酸イオン(NO <sub>2</sub> <sup>-</sup> )	0.1未満		
バリウムイオン(Ba <sup>2+</sup> )	0.1	0.00	0.06	硝酸イオン(NO <sub>3</sub> -)	0.1未満		
アルミニウムイオン(A1 <sup>3+</sup> )	0.1未満			リン酸水素イオン(HPO <sub>4</sub> )	0.6	0.01	0.44
マンガンイオン(Mn²+)	0.2	0.01	0. 28	炭酸水素イオン(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	146. 9	2.41	85. 07
鉄(Ⅱ)イオン(フェロイオン)(Fe <sup>2+</sup> )	0.8	0.03	1.11	炭酸イオン(CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	0.1未満		
鉄(Ⅲ)イオン(フェロイオン)(Fe <sup>3+</sup> )	0.1未満	-					
陽イオン 計	55. 6	2. 58	100	陰イオン 計	162. 3	2.83	100

		遊離	成 分		T
非解離成分	mg	mmo1	溶存ガス成分	mg	mmo1
メタけい酸 (H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	65. 8	0.84	遊離二酸化炭素(遊離炭酸) (CO <sub>2</sub> )	20.0	0.45
メタほう酸(HBO <sub>2</sub> )	2.0	0.05	遊離硫化水素(H <sub>2</sub> S)	0.1未満	
メタ亜ひ酸(HAsO <sub>2</sub> )	0.1未満				
非解離成分 計	67.8	0.89	溶存ガス成分 計	20.0	0.45
	溶存物質(ガス	性のもの	のを除く) 0.286 g/kg 成分総計	0.306	g/kg

	その他の	微量成分	
総ひ素	0.002 mg	亜鉛	0.01 mg未満
銅	0.01 mg未満	カドミウム	0.01 mg未満
鉛	0.01 mg未満	総クロム	0.01 mg未満
総水銀	0.00005 mg未満		

泉 質	単純温泉 (低張性・中性・低温泉) 旧泉質名:単純温泉
禁忌症、適応症	「温泉分析書別表」に記載する。

[備考]

※単位 mval・・・・ミリバル mval%・・・・ミリバル% mmol·・・・ミリモル



〒530-0046 大阪市北区菅原町8番14号
TEL:06(6363)6370 FAX:06(6363)6371
E-mail:kensa@mizu-shori.com http://www.mizu-shori.com
温泉成分分析機關 大阪府第5号
計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10135号

測定値

# 鉱泉·療養泉限界値対照表

住所 : 大阪府泉佐野市中町1丁目3番32号

試験項目

氏名 : 株式会社 由松総本店

1.源泉名

: 由松乃湯

2. 源泉所在地

: 大阪府泉佐野市中町1丁目6645番1

3.調査及び試験年月日: 平成30年7月5日

4. 温泉の定義(鉱泉分析法指針(平成26年))による分類に基づく試験結果の判定結果を、以下のとおり ご報告いたします。

鉱泉の定義

療養泉の定義

温度(源泉から採取されるときの温度)	摂氏25度以上		27. 3	
			(1kg中)	
物質名(以下に掲げるもののうち、いずれかひとつ)	限界値	[mg/kg]	試験結果[mg]	
溶存物質(ガス性のものを除く)	総量 1000以上	総量 1000以上	286	
遊離二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )(遊離炭酸)	250以上	1000以上	20. 0	
リチウムイオン(Li <sup>†</sup> )	1以上		0.1未満	
ストロンチウムイオン(Sr <sup>2+</sup> )	10以上		0. 2	
バリウムイオン(Ba <sup>2+</sup> )	5以上		0. 1	
総鉄イオン(Fe <sup>2+</sup> +Fe <sup>3+</sup> )	10以上	20以上	0.8	
マンガン(II)イオン(Mn <sup>2+</sup> )(第一マンガンイオン)	10以上		0. 2	
水素イオン(H <sup>+</sup> )	1以上	1以上	0.1未満	
臭化物イオン(Br¯)	5以上		0.1未満	
よう化物イオン(I¯)	1以上	10以上	0.1未満	
ふっ化物イオン(F¯)	2以上		0.1未満	
ひ酸水素イオン(HAsO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )(ヒドロひ酸イオン)	1.3以上			
メタ亜ひ酸(HAsO <sub>2</sub> )	1以上	·	0.1未満	
総硫黄(S)(HS¯+S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> <sup>2−</sup> +H <sub>2</sub> Sに対応するもの)	1以上	2以上	0.1未満	
メタほう酸(HBO <sub>2</sub> )	5以上		2. 0	
メタけい酸(H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	50以上	<del></del>	65. 8	
炭酸水素ナトリウム(NaHCO3)(重炭酸そうだ)	340以上	·		
	20×10 <sup>-10</sup> Ci以上	30×10 <sup>-10</sup> Ci以上	3.5 × 10 <sup>-10</sup> C	
ラドン(Rn)	74Bq以上	111Bq以上	13.1 Bq	
	5.5マッヘ単位以上	8. 25マッへ以上	1.0 マッヘ	
ラジウム塩(Raとして)	1×10 <sup>-8</sup> 以上			

: 鉱泉適合

: 鉱泉・療養泉適合

●日本水処理工業株式会社

〒530-0046 大阪市北区常原町8番14号
TEL:06(6363)6370 「X\*06(6363)6371
E-mail:kensa@mizu-shori.com http://www.mizu-shori.com 温泉成分分析機関 大阪府第5号 計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10135号

平成30年7月19日 発行

## 温泉分析書別表(浴用)

源 泉 由松乃湯 名 源泉所在地 大阪府泉佐野市中町1丁目6645番1 源泉ポンプ吐出口 調査及び試験日 平成30年7月5日 採 水 場 所 株式会社 由松総本店 温泉分析申請者 大阪府泉佐野市中町1丁目3番32号 単純温泉(低張性・中性・低温泉) 泉 質 旧泉質名:単純温泉

分析結果による療養泉分類に基づく禁忌症、適応症等は環境省自然環境局長通知(平成26年7月1日)環自総発第1407012号によれば次のとおりである。

	禁	一般的	病気の活動期(特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など 身体衰弱の著しい場合、少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみの あるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期
浴	<b>小忌症</b>	泉質別	該当項目なし
用	適	一般的	筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、 捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、 腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、 痔の痛み、ストレスによる諸症状、病後回復期、疲労回復、健康増進
	応症	泉質別	自律神経不安定症、不眠症、うつ状態

温泉の浴用は、以下の事項を守って行う必要がある。

#### ア. 入浴前の注意

- (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。
- (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。
- (ウ) 運動後30分程度の間は身体を休めること。
- (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1人での入浴は避けることが望ましいこと。 (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと
- (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップー杯程度の水分を補給しておくこと。 イ. 入浴方法

用

ti

及

TK

注

意

- (ア)入浴温度: 高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。
- (イ) 入浴形態
- 心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと。
- (ウ)入浴回数
- 入浴開始後数日間は、1日当たり1~2回とし、慣れてきたら2~3回まで増やしてもよいこと 入浴温度により異なるが、1回当たり、初めは3~10分程度とし、慣れてきたら15~20分程度まで
- (工)入浴時間 延長してもよいこと。
- 法 ウ. 入浴中の注意
  - (ア) 運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。
    - (イ) 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること。
    - (ウ) めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、 横になって回復を待つこと。
  - エ. 入浴後の注意
    - (ア) 身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を 心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫黄泉等)や必要に応じて塩素消毒等が 行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと)。
    - (イ)脱水症状等を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。
  - オ. 湯あたり

温泉療養開始後おおむね3日~1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることが ある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。

浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。

(注)この別表は温泉法第18条による掲示に必要な参考資料となるものである。

●日ホル処理工業株式会社

〒530-0046 大阪市北区菅原町8番14号 TEL:06(6363)6370 FAX:06(6363)6371 E-mail:kensa@mizu-shori.com http://www.mizu-shori.com 温息成公公标题图 温泉成分分析機関 大阪府第5号計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10135号

# 細菌試験の結果

申請者	住所	大阪府泉佐野市中町1丁目3番32号
中胡石	氏名	株式会社 由松総本店
源泉名 由松乃湯 大阪府泉佐野市中町1丁目6645番1		
採水場所		源泉ポンプ吐出口
採水日		平成30年7月5日

### ●本温泉の細菌等の結果は次の通りである。

検査項目	検査結果
一般細菌	O 個/ml
大腸菌群	不検出
全有機体炭素 (TOC)	0.3 mg/Q 未満

温泉を飲用する場合は、温泉利用基準(飲用利用基準) (最終改正:平成19年10月 1日付け環自総発第071001002号) によれば、一般細菌・大腸菌群及び全有機体炭素 (TOC) は次のような基準値が示されている。

検査項目	基準値
一般細菌	1mlの検水で形成される集落数が100以下である こと
大腸菌群	検出されないこと
※全有機体炭素 (TOC)	5mg/Q以下であること

※ ただし、鉄、硫黄、腐植質を含む温泉については参考にならない。

